

目次

○今後の予定

○木の会創立30周年
記念の集い

○第3回
流山手話フェスタ2022



木の会だより

第175号

2023 February

<http://nagareyama-kinokai.j-npo.net/>

今後の予定

- 4月13日(木) 木の会定期総会
- 4月15日(土) 流サ連定期総会
- 5月21日(日) 新芽まつり





木の会創立30周年記念の集い(1)

令和5年2月5日（日）南流山福祉会館において記念の集いを開催しました。企画の段階では新型コロナウイルス第8波の中、感染防止対策を取りながらいかに開催するか非常に悩ましいところでした。本来ならデフ協会やサ連、他のサークル、通研流山班、中難の会や歩む会の皆さんの方々と食事を取りながら親睦を深め、諸先輩方の活動に思いを馳せ、活動が続けられる喜びの会としたかったのですが、感染拡大が最大の懸念材料との認識で開催となりました。

初代木の会会長Y様のご都合により欠席され、流山市デフ協会会長O様を始め7名の来賓とデフ協会から3名、木の会会員17名の合計27名が感染防止対策を取りながら大広間にぐるりと円形に着席しました。役員しか集まらないのでは??と心配しましたが、皆様のご協力をいただき、新型コロナウイルス感染防止の為や、様々な事情により例会になかなか参加できない方々とも久々にお会いすることができ、元気そうなお顔に安心しました。

1部式典 2部座談会 3部ゲームの3部構成。2部では一人一人手話を始めたきっかけや、今サークルに望むことなど一人ひとり発言していただきました。突然の指名に驚かれたことでしょうか。残念ながらY様から創立当時のお話が聞けませんでした。事前に考えたことではなく、その場で皆さんのサークルへの思いを知ることができました。考え方は人それぞれ。でも手話でろう者とつながりたいという思いは同じ。あの座談会の場が穏やかな優しい空間になった気がしました。

木の会創立30周年記念の集い(2)



3部は「ゲーム缶かんタワー」 利き手ではない方の手で缶を積み上げるゲーム。個人戦で決勝はデフO会長とサークル代表Tさんの一騎打ちになり絶妙なバランス感覚でO会長の優勝！！盛り上げていただきました。

集いの会運営に対し実行委員のみではなくサークル員の皆さんと情報共有し、一緒に集いの会を開き一体感を感じたかったというご意見をいただきましたが、感染予防の必要がなければもっと密にできたのにと、実行委員一同も思っています。

新型コロナウイルス感染症が急激に拡大した時期から、社会が変わっていったように、手話サークルとしても変わらざるを得ない大きな節目と言っても過言ではありません。サークルの役目、デフ協会との関わり方もこの集いをきっかけに考えながら、また10年後を目指して年輪を重ねていきましょう。記念誌をどうぞ楽しみにもうしばらくお待ちください。

貴重な一日をありがとうございました。

しその実



第3回 流山手話フェスタ2022

2023年2月26日、第3回流山手話フェスタ2022が開催されました。

今年のテーマは「手話を知って楽しもう！」
空席をさがすのが大変なくらい、たくさんの
来場がありました。



以下、今年入会し、コーラスに参加された方の感想です。

- 手話フェスタに初めて参加しました。予想した以上に人が多く驚きました。手話サークルに入会して2ヶ月弱、手話コーラスに参加させていただき、緊張しながらも何とかやりきることができ嬉しかったです。

やっちゃん

